

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 29.12.1 第 195 回国会第 2 号

12 月 1 日（金）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件

- ・世耕経済産業大臣、大串経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

城 内 実君（自民）

- ・アベノミクスによる景気回復を確実なものとするべく、「生産性革命」と「人づくり革命」を進めるため、経済産業省としてどのように取り組み、政府全体の施策に貢献していくのか。
- ・Connected Industries について、経済産業省はどのように取り組み、日本社会をどのように変革するのか。

富 田 茂 之君（公明）

- ・利用実績の低い現行の事業承継税制の抜本的改革の必要性について、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・高レベル放射性廃棄物最終処分場について、世耕経済産業大臣のフィンランド・オンカロ視察に対する所感を伺いたい。

落 合 貴 之君（立憲）

- ・株式会社商工組合中央金庫（以下「商工中金」という。）については危機対応業務における不正行為のみならずその他不適切な業務運営が発覚しており、業務全体の全件調査を行う必要性について、世耕経済産業大臣及び金融庁の見解を伺いたい。
- ・商工中金の退任役員に対する給与の自主返納要請の概要及び後任の社長人事について監督官庁のトップである経済産業大臣のリーダーシップが必要と考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

山 崎 誠君（立憲）

- ・経済産業省と原子力発電環境整備機構（NUMO）が主催する「科学的特性マップに関する意見交換会」において、謝礼を支払う約束で学生を動員した業者と契約した委託先とは契約を解除したというが、参加者募集を行った年内実施予定の意見交換会は中止すべきではないか。
- ・再生可能エネルギーの 2030 年電源構成の目標達成のためにも送電網接続問題に関連して、「先着順」ではなく「日本版コネクト&マネージ」を早期に実施すべきではないか。

浅 野 哲君（希望）

- ・第 4 次産業革命や Connected Industries の構築を通じ、グローバル競争の中で勝ちうる産業を創出することが重要であり、産業・雇用構造の転換に向けた省庁横断的取組の必要性について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・事業承継税制の見直しに向けた検討状況、特に雇用維持要件の条件付き撤廃の詳細について伺いたい。

山 岡 達 丸君（希望）

- ・室蘭製油所が廃止となったがエネルギー供給構造高度化法により製油所の過剰設備の削減や事業再編を促してきた経済産業省の責任と、痛みを伴う地域経済への配慮について、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・次世代自動車として、電気自動車やハイブリッド車へのシフトという国際的流れがある中、我が国があえて燃料電池自動車を普及させる意義について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

菊 田 真紀子君（無会）

- ・先の衆議院総選挙、新潟県知事選挙の結果を踏まえ、東京電力柏崎刈羽原子力発電所再稼働に対する所見及び東京電力にどのような指導をしているか、世耕経済産業大臣に伺いたい。
- ・北朝鮮のミサイル発射について、経済産業省としてどのような措置をとっているのか、また、原子力発電所は対応できるのか。

笠 井 亮君（共産）

- ・複数の製造業社において不祥事が発覚しているが、我が国のものづくりへの信頼や国民の生命と安全にかかわる問題であり、当該企業及び産業界全体の実態調査を監督官庁である経済産業省が行う必要があるのではないかと。
- ・株式会社神戸製鋼所が製造した部材が原子力発電所の原子炉中心部で使用される燃料被覆管に使われているが、全国での使用状況の調査・点検の必要性について、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。

谷 畑 孝君（維新）

- ・経済成長を持続させていくための現状と課題に関する世耕経済産業大臣の見解並びに好景気といわれる中で中小企業数の減少の理由及び若年層への吸引力について、政府の見解を伺いたい。
- ・我が国の成長を支えるものづくりに対する更なる振興について、世耕経済産業大臣の決意を伺いたい。